

コロナ禍の高校生がSDGsに関するテーマをグローバルな視点から学び発信するプロジェクト「#せかい部×SDGs探究」

全国171名の高校生の中からベストレポーターに選ばれた5名が  
学びの成果をクリエイターのkemioさんに語る高校生のためのオンラインイベント

「#せかい部×SDGs探究成果報告イベント with kemio」  
1月24日(日) 14:00～15:00開催、高校生300名(予定) 募集

～「#せかい部×SDGs探究」ベストレポーター5名・特別賞14名が決定～

「#せかい部」×SDGs 探究  
高校生ベストレポーターによる  
**成果報告イベント  
with kemio**  
1月24日(日) 14:00-15:00 @ZOOM  
無料  
予約制

SDGs探究の  
ベストレポーターに  
選ばれた5名が  
kemioさんに  
学びの成果を  
シェアします。

高校生300人 参加者募集! 1/15(金)×切

文部科学省が官民協働で取り組む留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」（以下、トビタテ）が、社会課題についてグローバルな視点から学びたい高校生のためにスタートしたプロジェクト「#せかい部×SDGs探究」。

全国の高校生から約400名の応募があり、45都道府県から171名のレポーターを選抜。10月～11月まで、SDGsに関連する5つのテーマについて28のプログラムを通じて学び、レポートを発信してきました。このたび、特に優れたレポート活動をしたベストレポーター5名が決定！また、優れた活動をした14名に特別賞を授与します。（詳細は次ページ参照）

来る1月24日（日）に、ベストレポーター5名が、学びの成果について世界を舞台に活躍するクリエイターのkemioさんに語る、オンライン成果報告イベント「#せかい部×SDGs探究成果報告イベント with kemio」を開催します。高校生を中心に300名（予定）の参加者を募集します。（中学、高校の教職員も見学可能。）

イベントでは、高校生とkemioさんをオンラインで繋ぎ、SDGs探究で得た学びや気づきについて語るほか、参加者からいただいた質問に答えたり、未来を担う高校生への応援メッセージをいただきます。

本イベントを通じ、グローバルな視点の学びを深めるとともに、社会課題に関心を持っていない層への情報拡散も図ります。

### kemioプロフィール

2020年9月現在、SNSフォロワー数の総計400万人以上の若者に絶大な人気を誇るクリエイター。

GQ MEN OF THE YEAR 2019でYouth Infulencer of the Yearを受賞。

2020年よりトビタテの公式サポーターも務めている。

### 「#せかい部×SDGs探究成果報告イベント with kemio」概要

日時：2021年1月24日（日）14:00～15:00（13:30～入室開始予定※5分前までの入室推奨）

料金：無料

形式：オンライン（ZOOM）※ZOOMのアカウントは、参加者にメールでお知らせします。

対象：高校生300名（予定）※中高の教職員の見学も可能 ※希望多数の場合は抽選

内容：ベストレポーター5名からkemioさんへ自身が学んだ社会課題についての学びを報告

・参加者からいただいた海外や社会課題に関する質問に、kemioさんが回答

・kemioさんから高校生への応援メッセージ

申込期限：2021年1月15日（金）23:59まで

条件：#せかい部公式SNSのフォロー

## ■全国171名から選ばれた「ベストレポーター」5名、特別賞14名の高校生たちはこちら！

探究プロジェクト中のSNSや学校などでの発信活動や最終レポートなど総合的に審査し、以下の5名がテーマのベストレポーターに輝きました。この5名に加え、さまざまな面で秀逸な活動やレポート内容、プロジェクトに対する貢献が光った14名に特別賞を授与することも決定しました。



### 貧困をなくそう

#### 川西満葉さん〔福山暁の星女子中学・高等学校5年/広島県〕

川西さんは期間中、Instagram、Twitter、Facebookなど複数のSNSを駆使し、主に子どもの貧困問題の教育格差の連鎖に着目し、積極的な発信活動をすると共に、学校で複数回に渡り、この問題についてみんなが関心を持つことの大切さを話す機会をつくりました。また、高校生のじぶんたちにもできることとして、子どもの未来応援基金に連動してすすめられている古本の回収を校内でできるポストの設置を開始するなど具体的なアクションにおけるリーダーシップを示し、「自分ごと」の輪を広げています。



### ジェンダー平等の実現

#### 森本陽介さん〔京都府立山城高等学校2年/京都府〕

森本さんは、「ジェンダー平等を実現しよう」はSDGsの中でも最も難しい課題ととらえ、Instagramからの発信を中心に、写真の選び方だけでなく、PowerPointを使って画像を用意したり、読み手がみたくなる投稿を常に意識しながらオンラインプログラムで得た気づきや学びを積極的に発信しました。各プログラムへの真摯な取り組みや、最終レポートでは匿名で50件ものアンケート調査を実施し、そこで解ったことをこの間に得たさまざまな知見と共に、等身大の飾らない言葉と「伝わる」視点でしっかりまとめ、その完成度も光ったことが受賞に繋がりました。



### 持続可能なまちづくり

#### 松岡明希さん〔福岡県立嘉穂高等学校1年/福岡県〕

松岡さんは期間中に実施した28回のオンラインプログラムに全回参加した数少ないひとりです。中学生の頃から新聞部で活躍している彼は、今回のプロジェクトを通じ、テーマを超えて、多くの高校生レポーターたちと積極的に交流し、いままでには使ったことのなかった種類のSNSにも挑戦、幅広い視点からの発信の機会を最大化しました。のべ20人とインスタライブも開催し、意見交換やオンラインプログラムで得た気づきを共有する姿は他の参加者にも良い影響を与えました。このプロジェクトを通じて出会ったナビゲーターからの言葉を聞いて「人生が変わった」とも話す彼は次なる挑戦に向けて歩みをさらに進めています。



### 気候変動に対策を

#### 吉野夏乃葉さん〔大阪市立水都国際高等学校1年/大阪府〕

吉野さんは自身の姿をアバターにし、気候変動を中心に、SDGsを同年代の人達が「自分ごと化」しやすい工夫を凝らした発信を、さまざまな種類のSNSを通じて積極的に続けました。16人もの高校生レポーターとインスタライブを実施、自身の学校でもみんなが気候変動はもとよりプラスチックゴミ削減の具体的なアクションをまずは「楽しく」やってみようイベント開催も主導しています。「プレゼン力では誰にも負けません」という力強いコメントにも今後の活躍が大いに期待できる高校生レポーターです。



### 生物多様性を守ろう

#### 中山公太郎さん〔芝高等学校1年/東京都〕

中山さんは、このプロジェクト開催中は毎日Twitter を発信することを目標に、SDGsを意識した生活を送りました。オンラインプログラムへの参加のみならず、地域のイベントや学校の友人との輪の中で、社会としっかり向き合いながら自分たちにできることを考え、具体的なアクションに繋げるリーダーシップが光りました。ワンダーフォーゲル部の部長としての活動をベースに、独自性ある切り口で纏めあげ、読み手がその世界観にひきこまれてしまうような最終レポートも秀逸でした。

## 特別賞（14名・順不同）

池田翔良さん(秋田)、大木佑香さん(山形)、櫻井遥月さん(宮城)、山口太我さん(福島)、  
工藤 颯さん(埼玉)、佐賀千紗さん(東京)、富永千尋さん(新潟)、  
本田 蘭さん(石川)、近藤由菜さん(三重)、高畠把留さん(大阪)、岡田若子さん(愛媛)、  
リトルフィールド美波さん(徳島)、小野友久さん(福岡)、越智惺柊さん(福岡)

文部科学省初の官民協働留学促進キャンペーン。2020年までに、海外留学する高校生、大学生を倍増する目標を掲げてスタート。主な取り組みである「日本代表プログラム」は、100%民間の寄附を財源とし、民間企業約248社から119億円以上の寄附を受け、返済不要の奨学金でサポートする留学支援制度です。

留学期間やテーマを自由に設定でき、多様な7コースを用意。座学だけではない多様な留学を通じて、産業界を中心に社会で求められる人材、世界で活躍できる人材の育成を目指し、既に約8,000名以上を選抜し約100か国に留学しています。

※現在、日本代表プログラムの高校生コース7期生800名、大学生等コース14期生400名を募集中です。詳細はこちらを御覧ください。

<https://tobitate.mext.go.jp/program/>



## 「#せかい部」とは

『#せかい部』は、「トビタテ！留学JAPAN」の取り組みのひとつで、学校や地域を超えて、“海外 ならでは”の動画や写真をSNSに投稿し合うことで、同世代が発信するリアルな「世界」を知るきっかけをつくる、高校生による高校生のためのソーシャル部活動です。普段SNS上で活動している高校生が全国から集まり、様々な海外の魅力や楽しさを共有する「オフ会」を定期的に開催しています。



ホームページ : <https://tobitate.mext.go.jp/sekaibu/>

Twitter : <https://twitter.com/sekaibu>

Instagram : <https://www.instagram.com/sekaibu/>

### <本件に関する報道関係者お問合せ先>

文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト「トビタテ！留学JAPAN」広報担当：桜木

電話：050-5468-1865（携帯）03-5253-4111（代表）03-6734-3624（直通）

FAX：03-6734-4936 E-mail: [yumi-sakuragi@mext.go.jp](mailto:yumi-sakuragi@mext.go.jp)

<https://www.tobitate.mext.go.jp/index.html>

※新型コロナウイルスの感染拡大抑制のため在宅勤務を実施しております。  
事務局宛てのお問い合わせは、メールもしくは担当の携帯までお願いいたします。